

# 中央検査部

Central Clinical Laboratory

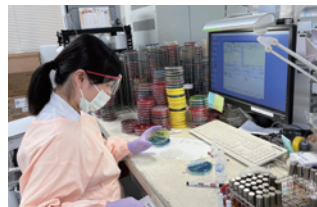


## 概要

臨床検査は、病気の診断や治療法の選択、治療効果の判定を行うためになくてはならないものです。中央検査部では、臨床検査専門医および臨床検査技師が、高い品質の検査結果を迅速に提供し、患者診療を支援しています。

検体検査では、血液や尿などを用いて、免疫生化学検査、血液・凝固検査、尿検査、輸血検査、微生物検査、遺伝子検査などを実施しています。たとえば、免疫生化学検査では、自動分析装置や搬送ラインを駆使し、1日あたり約800検体の分析を行っています。正確で精度の高い結果を得るためには、分析装置の適切な管理はもちろん、データを読み解く専門知識も不可欠です。

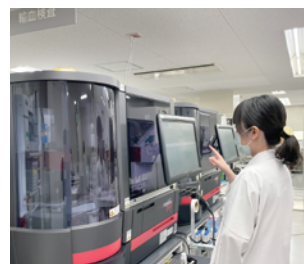
また、生理機能検査では、心電図・呼吸機能検査、心臓超音波検査、腹部・体表・血管などの超音波検査、脳波・筋電図検査などを行っています。これらの検査を担当するスタッフは、それぞれの専門分野において認定資格を取得するなど、高い技術維持のために日々スキルアップを続けています。



## 特徴・特色

外来の採血・採尿センターでは、臨床検査技師が採血を担当し、正確な検査結果をお返すための適正な検体採取に努めています。最新の検査情報システムは、迅速な結果報告を可能にするだけでなく、コンピュータによる様々な検査関連の情報提供などを通して、診療の支援にも活用されています。また、中四国地域の拠点として、毒劇物の解析を実施している点も、当検査部の大きな特徴のひとつです。

チーム医療の一環としては、感染症対策や抗菌薬適正使用などの感染管理において、微生物検査データを活用し、多職種と連携しながら診療に貢献しています。さらに、医科大学や医療福祉大学の学生教育、および各種認定資格取得を目指す研修生の受け入れも行っており、卒後教育や地域医療への貢献も担っています。



### スペシャリスト

当中央検査部では**医師3名、臨床検査技師(国家資格)62名**が業務に携わっており、各専門領域において高い検査技術と知識を有することを認められた、以下のような認定検査技師がスペシャリストとして検査を担当しています。

- ・臨床検査専門医:2名
- ・第一種放射線取扱主任者(国家資格):1名
- ・一級臨床検査士:1名
- ・二級臨床検査士:38名
- ・細胞診検査士:2名
- ・認定輸血検査技師:3名
- ・細胞治療認定管理者:4名
- ・認定一般検査技師:6名
- ・認定血液検査技師:2名
- ・認定骨髄検査技師:1名
- ・認定サイトメトリー技術者:1名
- ・認定臨床微生物検査技師:3名
- ・感染制御認定臨床微生物検査技師:3名
- ・認定救急検査技師:2名
- ・緊急臨床検査士:5名
- ・日本心エコー学会認定専門技師:1名
- ・日本臨床神経生理学会認定技術師:3名
- ・日本臨床神経生理学会専門技術士:2名
- ・超音波検査士:15名
- ・血管診療技師:3名
- ・医療情報技師:1名
- ・認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師:1名
- ・有機溶剤作業主任者:3名
- ・特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者:3名



あつしゅから  
ひとこと

高度の検査機器をそろえ、血液や尿などの検査のほか、心電図、心臓・腹部の超音波検査なども行っています。多くの専門の医師・臨床検査技師が担当しているので正確な診断ができ、ほとんどが1時間以内に結果が出るので、その日のうちに早い対応が可能です。

中央検査部